

第2回タンパク質結晶構造解析 ビームライン中級者向け講習会開催報告

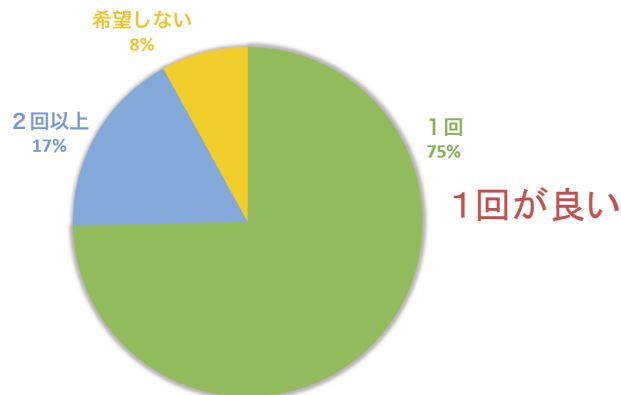
(今更聞けないデータ処理プログラムの使い方、上手な回折データの取り方)

東京大学大学院薬学系研究科

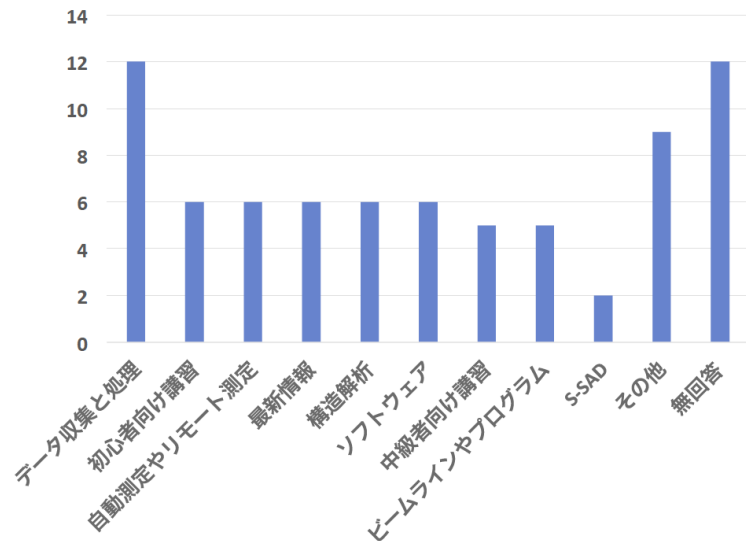
藤間 祥子

2016年度(昨年度)アンケート結果

[希望回数]

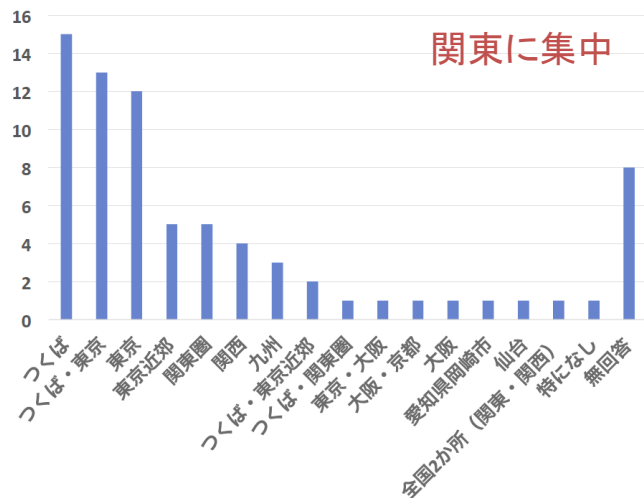


[希望する内容]

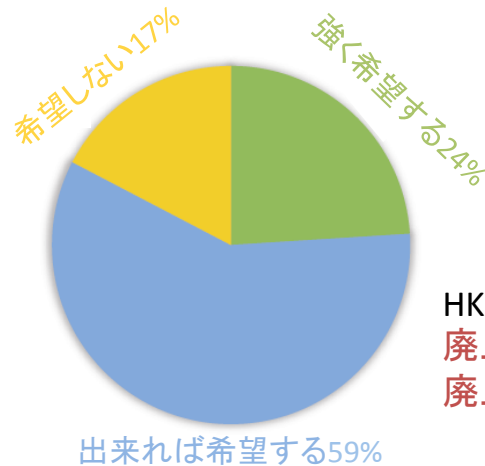


データ収集と解析
を中心に結晶構造
解析全般にわたる
内容を希望されている

[希望開催場所]



[HKL200ライセンス廃止について]

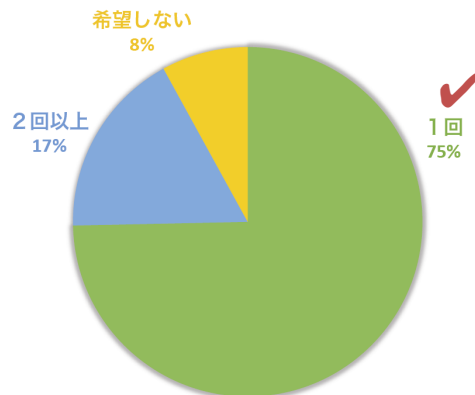


HKL200があるにこしたことはないが、
廃止もやむをえない。
廃止の場合は講習会を開いてほしい

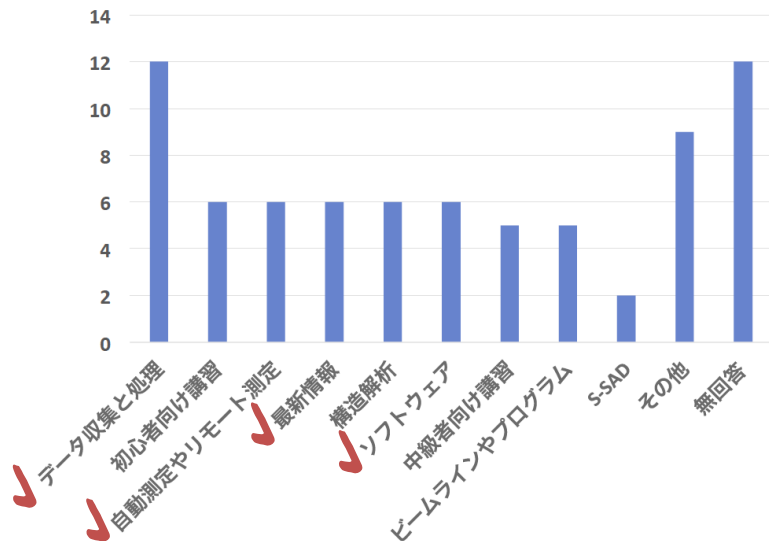
出来れば希望する59%

2016年度(昨年度)アンケート結果

[希望回数]

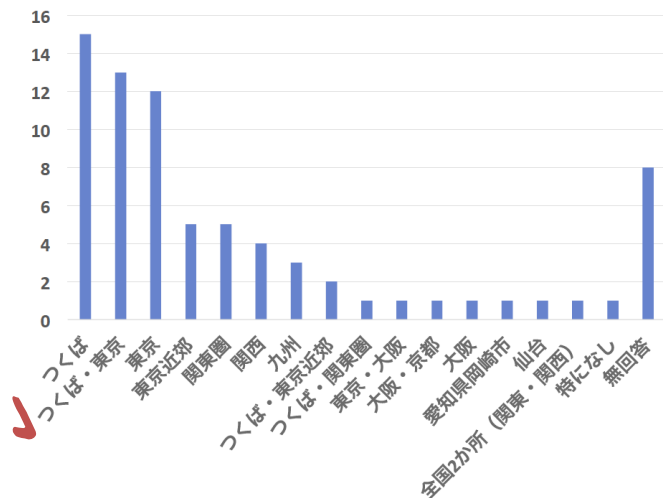


[希望する内容]

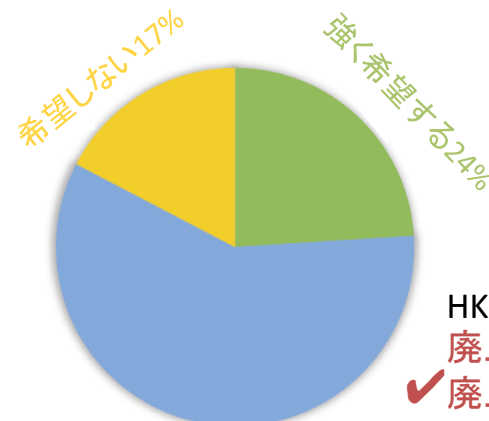


データ収集と解析
を中心に結晶構造
解析全般にわたる
内容を希望されている

[希望開催場所]



[HKL200ライセンス廃止について]



HKL200があるにこしたことはないが、
廃止もやむをえない。

廃止の場合は講習会を開いてほしい

出来れば希望する59%

第2回タンパク質結晶構造解析ビームライン 中級者向け講習会

(今更聞けないデータ処理プログラムの使い方、上手な回折データの取り方)

主催



PF-UA タンパク質結晶構造解析ユーザーグループ

共催



創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム

Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research

第2回講習会 & 新しい取り組み1

第2回

タンパク質結晶構造解析ビームライン中級者向け講習会 (今更聞けないデータ処理プログラムの使い方、上手な 回折データの取り方)

✓2017年10月25日 (水) 東京大学 薬学部総合研究棟2階 講堂

ホーム

開催概要

プログラム

お申し込み

お問い合わせ

アーカイブ

【動画配信情報】

本日のPFタンパク質結晶構造解析ビームライン中級者向け講習会は以下のサイトにてライブ配信を行います。

↓こちらをクリックしてください！

<https://www.youtube.com/watch?v=nYcjYxdgcv8>

本日、会場での参加が難しかった方々も是非ご視聴いただければと思います。

↑ 動画配信をしました！

<お知らせ>

2017/10/6 (金)

満席になり次第、参加申し込み受付を〆切ります。

2017/9/4 (月)

参加申込を開始しました。

<http://pfwww.kek.jp/tanpaku/chukyu/2nd.html>

第2回講習会概要 & 新しい取り組み2

[開催概要]

蛋白質結晶構造解析の測定法、解析法は、時代の流れとともに日々進化しています。PF-UAタンパク質結晶構造解析ユーザーグループ幹事会では、技術情報を中心に据え、ユーザーの皆さんがPFの現状を理解し、効率良く実験を進めるサポートを目的に講習会を開催しています。第2回講習会では、『HKL2000』にかわる新しい回折強度データ処理ソフト『XDS』の使用方法、ビームラインの最新情報、プレートスクリーニング測定の現状を講演いただきます。ユーザーや施設側のメンバーが集まり、情報交換、ノウハウを共有できる貴重な場となります。ぜひご参加ください。

[回折データの募集 (新しい試み)]

本講習会で利用を推進する回折強度データ処理ソフト『XDS』は、3D profile fittingによって回折データの処理を行えるacademic-free ソフトウェアの中で最も普及しているものです。高速かつほぼ自動でのデータ処理、頻度高いソフトウェアのアップデート、現代的な検出器にも対応可能など多くの利点を有することから、海外の主要な放射光でもその利用実績が年々増加しています。しかしながら、長年使い慣れており実績もある『HKL2000』などのソフトウェアを利用しているユーザーにとって『XDS』は使い勝手が悪いソフトであるという印象を持つ方も少なくありません。

そこで、『XDS』でデータ処理を試みたものの、何らかの理由で失敗し、他の回折強度データ処理ソフトを使用し処理したデータの募集を行います。提供いただいたデータを用いてその傾向と対策を共有したいと考えています。皆さんのデータ提供をお待ちしています。

第2回講習会概要 & 新しい取り組み2

[開催概要]

蛋白質結晶構造解析の測定法、解析法は、時代の流れとともに進化しています。PF-UAタンパク質結晶構造解析ユーザーグループは、技術情報を中心に据え、ユーザーの皆さんがPFの現状を理解し、研究を進めるサポートを目的に講習会を開催しています。第2回は、『HKL2000』にかわる新しい回折強度データ処理ソフト『XDS』に関する最新情報、プレートスクリーニング測定の現状などについて、ユーザーや施設側のメンバーが集まり、情報交換、ノウハウ共有の貴重な場となります。ぜひご参加ください。

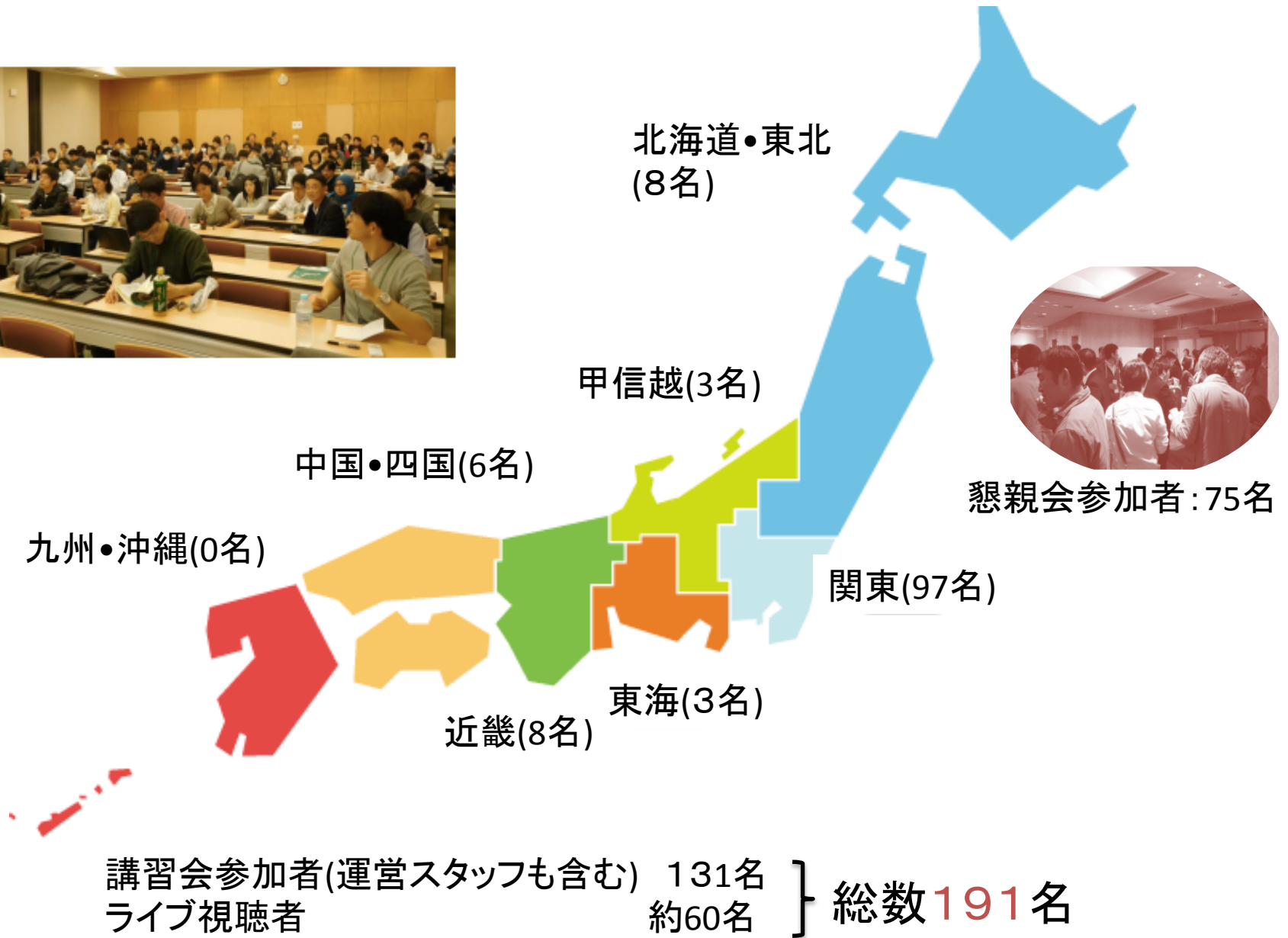
[回折データの募集]

本講習会で利用を推進するソフトウェア『XDS』は、3D profile fittingによって回折データの処理を行うソフトウェアの中で最も普及しているものです。高速かつほぼ自動で処理できること、安定した高いソフトウェアのアップデート、現代的な検出器にも対応可能なことから、海外の主要な放射光でもその利用実績が年々増加しています。一方で、長年使い慣れており実績もある『HKL2000』などのソフトウェアは、ユーザーにとって『XDS』は使い勝手が悪いソフトであるという印象を持っている方もいます。

そこで、『XDS』の回折強度データ処理を試みたものの、何らかの理由で失敗し、他の回折強度データ処理ソフトを使用し処理したデータの募集を行います。提供いただいたデータを用いてその傾向と対策を共有したいと考えています。皆さんのデータ提供をお待ちしています。

HLK2000以外の回折データ処理ソフトを！
使用し、フィードバックをお願いします！

参加者の所属



懇親会参加者: 75名

講習会参加者(運営スタッフも含む) 131名
ライブ視聴者 約60名 } 総数191名

プログラム内容

セッション1 『XDSを使おう』

- 講演1 PFでの回折データ処理ソフトの整備状況と今後
山田悠介 (高エネ機構) <動画配信>
- 講演2 XDSを利用して~HKL2000ユーザーがXDSを
使用した率直な感想
伏信進矢 (東大・院農) <動画配信>
- 講演3 XDSを使おう トラブルシューティング編
陳明皓 (北大・院理) <動画配信>
- 講演4 PFビームラインでのXDS自動処理とその活用
山田悠介 (高エネ機構) <動画配信>

セッション2 『効率的かつ効果的なデータ収集を目指そう』

- 講演5 取得効率やX線損傷を考慮したデータ収集例
藤橋雅宏 (京大・院理)
- 講演6 PFビームラインでの全自動測定開発の現状
山田悠介 (高エネ研) <動画配信>
- 講演7 その他PFビームライン開発の最新情報
山田悠介, 引田理英 <動画配信> (高エネ研)

セッション3 『スクリーニングで析出した結晶をうまく回折 実験にもって行こう』

- 講演8 測定に向けた結晶の取り扱いについて
-Diamond LSおよびJAXAでの取り組みと現状
岩田茂美 (JAXA)
- 講演9 PF結晶化ロボットによる結晶化条件探索と
BL-17Aにおけるプレート
スクリーニングの活用
阪本泰光 (岩手医大)

<PFニュース>

<開催報告>

東京大学大学院薬学系研究科 藤間祥子

<参加記>

横浜市立大学大学院 生命医科学研究科 鎌田健一

[http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/35_4/
kenkyukai.pdf](http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/35_4/kenkyukai.pdf)

<第2回講習会資料>

下記サイトからダウンロードできます！

[http://research.kek.jp/group/pxpfug/katsudo/
shiryo2.html](http://research.kek.jp/group/pxpfug/katsudo/shiryo2.html)

↑ 詳細は上サイトをご覧ください！

幹事会より

ユーザーの要望に添って。。

皆さんのご意見ご要望をお待ちしています！

最新の情報を交換できるように。。